

県自立更生者顕彰 2人を知事表彰



自立更生で顕彰状を贈られた村土知恵子さん(中央)と林俊美さん(左)＝県庁

所のおかげで楽しい生活が送れている。盲導犬を連れ、社会参加もできるようになった」と話した。(根尾文悟)

障害を乗り越え、自立した生活を送る人たちをたたえる県の本年度自立更生者顕彰式が22日、県庁であり、掛

斐郡池田町の信用金庫職員林俊美さん(55)と郡上市八幡町のマッサー

ーシ業村土知恵子さん(68)が知事表彰を受けた。

林さんは両足に障害を抱えながら、36年間にわたって岐阜信用金庫で勤務。県身体障害者福祉協会青壮

村土さんは、視覚障害を克服し、50年間にわたって治療院を営んでおり、現在、郡上市視覚障害者福祉協会長を務めている。

式では、尾藤米宏健康福祉部長が顕彰状を授与。林さんは「負けたくないという意識が強くあった。皆さんの手を借りなければ頑張

ってこれなかった」、村土さんは「家族や近